

令和 8 年 8 月 6 日

藤井寺市長 岡田 一樹 様

藤井寺市病院跡地活用検討委員会
会長 岡山 敏哉

病院跡地の活用検討について（答申）

令和 6 年 11 月 26 日付け藤政 F 第 10134 号で諮問のありました標記につきまして、慎重に審議した結果、別紙のとおり意見を付して「藤井寺市病院跡地活用基本構想（案）」のとおり答申します。

【附帯意見】

1. 多世代交流の促進について

これまでの検討経過などを踏まえ、多世代が交流しやすい施設設計と
するだけでなく、施設全体の運営や機能間連携・公民連携・地域連携な
どにおいて、連携機能の強化を図られたい。

2. 民間活力の積極的な導入について

公民連携による機能充実を図り、公的主体のみでは充足し得ないサー
ビスを備えていくために、早期段階から民間事業者の提案を受け付ける
プロセスの構築に取り組まれたい。さらに、市の財政負担軽減の観点か
ら、施設の効果的な活用方法や運営手法について積極的に創意工夫を図
られたい。

3. 効率的かつ効果的な施設運営について

費用面及び利用者の利便性を踏まえた効率的な機能配置及び施設規模
の検討を行うとともに、機能に応じた運営手法を導入し、複合化のメリ
ットを最大限に発揮した施設運営を図られたい。また、検討にあたって
は昨今の建築費の増嵩を踏まえ、適正な予算とスケジュールの管理に努
められたい。

4. 周辺環境に配慮した整備について

病院跡地の立地条件及び道路環境などの周辺環境や認定こども園の導
入などに鑑み、施設利用者や周辺住民の安心・安全に配慮した施設配置
や設計、土地活用に努められたい。

5. 地域の防災機能を備えた整備について

対象地については、ハザードマップ上の浸水域になっていることから、
水害時には、施設利用者のみならず地域住民の緊急時における一時
避難を可能とした施設整備や運営を図られたい。

以上